



北九州の企業人による 小学校応援団



北九州の企業人が明日を担う子どもたちを応援します。

—— 子どもたちの未来のため、一緒に応援してください ——

小学校応援団発足

子どもたちの健全な育成を図るうえで、特にその後の人間形成の基礎がつくられる小学校の時代は非常に重要な時期です。将来を担うのは自分たちであることを自覚し、学ぶこと、働くこと、支えあうこと、ルール・マナーを守ることの大切さや、困難に立ち向かう勇気や努力の尊さなどを感じ取り、今自分たちはどうすべきかを考えさせるとともに、将来に向け、この国や地域のことを考え、職業や社会について興味と関心をもたせ、また自分の未来に向かって夢をもたせるきっかけをつくるのが大切です。

そのためには保護者（PTA）や教職員だけでなく、地域社会をあげて、みんなで心を一にして支えあう環境づくりが必要です。

このようなことから、「北九州の企業人による小学校応援団」は、地元企業が志を持って結束し、小学校を支援することを目的として、平成23年10月に発足し、これまで支援対象校を拡大しながら活動を展開してきました。各学校からは感謝の言葉をいただいています。

小学校応援団の基本的スタンス

「教育は地域全体で支えていくべきものであるので、地域の一員である企業人としても自分の問題としてその力が発揮できる活動を行い、小学校教育をめぐる諸課題が結果的に改善できるよう、子どもたちの健全な成長のための教育に関する環境づくりに息長く取り組むこと」を活動の基本的スタンスとしています。

小学校応援団設立の経緯〔(公財)北九州活性化協議会が設立母体〕

平成21年4月 (公財)北九州活性化協議会(KPEC)が義務教育支援活動研究会を設置

(公財)北九州活性化協議会(KPEC)は、設立20周年を機に、活動の方向の1つに「教育」を掲げ、「義務教育支援活動研究会」を設置。(平成21年4月～平成22年9月)

＜趣旨・背景＞

子どもの教育をめぐる現状(不登校、モンスターペアレンツ、子どもの学力・社会性の低下等)の中で学校、地域、家庭が対応に苦慮していることから、企業(経営者、従業員)がどのような支援活動を行えるか検討し、実施するため。

平成22年10月 義務教育支援活動の対象を「小学校教育」とする報告書をまとめた。

＜理由＞能動的・内発的な学習意欲が中学校になるとだんだん低下していること、学力は全国平均を下回っていること(小学生、中学生とも)、また小学校時代は、その後の人間形成の基礎がつくられる時期であり、このような時期にこそ、学習意欲や規範意識の維持・向上を図り、強い心を育む必要があること。

平成23年10月27日 小学校応援団が発足



小学校応援団の活動

小学校応援団は、①児童向け出前授業、②教職員向け研修、③保護者（PTA）向け研修、更には④親学の奨励、⑤PTA活動の支援（保護者のPTA総会への参加促進・役員就任支援等）などに取り組んでいます。

このような小学校応援団の活動について北九州市は、平成27年度に策定した「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」や「北九州市教育大綱」において、連携して取り組むということを位置付けています。

「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」への位置づけ

平成27年10月

*市民総ぐるみで子どもの教育を支える取組の推進

事業名等	概要
経済界との連携による学校支援事業	企業がもつ人材や経営のノウハウなどを学校教育に生かすため、地元企業を中心とした「北九州の企業人による小学校応援団」と連携しながら、学校支援を行う仕組みづくりを実施する。

「北九州市教育大綱(子どもたちのシビックプライドの醸成)」への位置づけ

平成27年11月

●小学校応援団など企業と連携した取組みの推進

本市では、経済界から小学校応援団を作ろうとのご提案があり、企業が子どもの教育に参画していただく仕組みができています。小学校応援団には多数の地元企業が参画し、出前授業や体験学習、工場見学の受入などの支援を行っていただいています。本市が誇るこの取組みをさらに推進するなど、企業の皆様との連携を一層深める取組を進めます。

*シビックプライド:市民が自分の住んでいる、働いているまちに対して「誇り」や「愛着」を持ち、自らもこのまちを形成している1人であるという認識をもつとともに、自分たちのまちづくりに自発的に関わりたいという意識をもつこと。

活動実績

◆親学の奨励、PTA活動支援に関する実績

保護者（PTA）向け研修、子どもを育てる10か条の出前講演（北九州市教育委員会）の受講呼びかけ、PTA総会への参加呼びかけ（市内全小学校の保護者、小学校応援団参加協力企業の従業員（保護者））等を実施しました。

◆出前授業や教職員・保護者（PTA）向け研修に関する実績

●支援対象小学校の拡大状況と実績

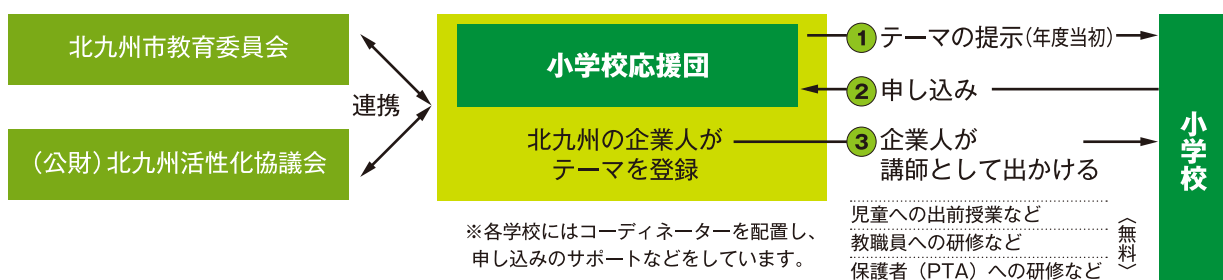
平成24年度から支援活動を開始しましたが、出前授業と研修については、当初は、11校を支援対象モデル校とし、その後年度計画で支援対象校を拡大してきました。最近の支援対象学校数と実績は次のとおりです。

年度	26	27	28	29
学校数	40	70	100	131 ※全小学校

出前授業・研修の件数 (小学校応援団受付分)	99	129	203



出前授業・研修の仕組み



平成28年度 実施テーマなどの状況

ジャンル	テーマ	企業・団体名	件数
出前授業（小学校応援団受付）			
環境	けんこうなくらしと水のかかわり	TOTO(株)	3
	どんぐりの森づくり	TOTO(株)	4
	人々の健康や地球環境を考える小学生石けん教室	シャボン玉石けん(株)	6
	ごみをしげんにかえるしくみ(4年社会科「ごみはどこへ」と運動)	新日鉄住金エンジニアリング(株)	5
	環境(地球温暖化、資源の可採年数など)	西部ガス(株)	1
	燃料電池教室	西部ガス(株)	3
	環境や生態系等について	タカミヤ・マリバー環境保護財団	2
	生き物から学ぼう	(株)スピナ	1
	水辺の多様な命と自然の恵みを守ろう	三井住友海上火災保険(株)	2
	牛乳パックリサイクル出前授業	全国牛乳パックの再利用を考える連絡会	1
	生ごみのリサイクル～環境にやさしいしくみ～	楽しい(株) アサヒカルピスウェルネス(株)	1
道徳	ルール、挨拶、マナー、言葉づかい	(株)ケイ・ビー・エス	15
	大型紙芝居による情操教育「はくぞう座」の出前公演	(株)SP-Link	7
	高齢者の疑似体験を通じて高齢者や高齢社会について考える	社会福祉法人 ELDERS 年長者の里他	9
	「いのちの大切さ」	公益社団法人 誕生学協会他	9
道徳・コミュニケーション	笑顔が生まれるコミュニケーション	(株)ニッター	2
社会	住み良いまちづくり「歩いて、見つけて、地図にしよう」	(株)ゼンリン	3
	食の安全・安心「食品を安心して食べてもらうための企業努力」	(株)かば田食品	3
	薬物乱用防止、くすりの正しい使い方	公益社団法人北九州市薬剤師会	1
社会・職業	レゴブロックを使った設計体験	新日鉄住金エンジニアリング(株) NSプラント設計(株)	10
	自分をいかせる職業分野を知ろう	(株)夢をかなえる研究所	5
	パティシエの仕事	(有)こうのとりの、大原医療福祉製菓専門学校、グランダジュール	7
	保育士の仕事	北九州市保育士会	7
	自衛隊について(災害派遣)	自衛隊	4
エンジニアの仕事	新日鉄住金エンジニアリング(株)	1	
生活・健康	「子供の運動能力と健康 ～皆で楽しくフィットネス体操～」	(株)イーベック貿易	1
理科	科学する心の啓発(郷土が生んだ偉人・藤田博士の業績を学ぶ)	藤田記念会	1
国際理解	北九州発・世界建築旅行	(有)ゼムケンサービス	1
体育	走り方教室	実業団陸上部(黒崎播磨(株)、(株)安川電機)及びOB会(北実会)	50
国語	話し方・朗読について	元 NHK アナウンサー	11
職業	〈憧れの職業紹介〉ゲームクリエイター(麻生情報ビジネス専門学校)、サッカー選手(株)ギラヴァンツ北九州)、図書館司書(中央図書館)、パティシエ(有)こうのとりの、保育士(北九州市保育士会)		5
教職員研修（小学校応援団受付）			
	お客様対応「クレームとC S(顧客満足)対応」	TOTO(株)	7
	接遇、ビジネスマナー、電話対応、クレーム対応	(株)ケイ・ビー・エス	3
	地域包括ケアシステムと学校の役割	社会福祉法人 ELDERS 年長者の里	1
	リスクマネジメント研修(災害時の教師、親としての対応)	トップ保険サービス(株)	3
	話し方、伝え手の準備の仕方、発声など	元 NHK アナウンサー	1

ジャンル	テーマ	企業・団体名	件数
保護者(PTA)研修(親学)(小学校応援団受付)			
	子どもが伸びるコーチング(楽しいコミュニケーション術)	㈱コ・リード	1
	子ども〜どう話すか。何が不安なのか	元NHKアナウンサー	2
	親子料理教室	日本司厨士協会西日本地方本部	3
	食育で伸ばす心「親子料理講習会」	㈱千草	
	「いのちの大切さ」	公益社団法人 誕生学協会	1
企業直接申込み(窓口紹介)(児童向け)			
	交通安全教室	西鉄バス北九州(株)	5
	太刀浦コンテナターミナル見学	関門コンテナターミナル(株)	2

平成28年度 出前授業を通じて生まれた児童のより良い変化などを紹介(抜粋)

道徳

高齢者の疑似体験を通じて高齢者や高齢社会について考える (社会福祉法人 年長者の里他)

・校区の市民センターで行われる敬老会で、スクールヘルパーや朝の登校指導などで日頃お世話になっている年長者の方々へ感謝のメッセージを書く取組をしている。今年は、例年以上に長文のメッセージを書く児童が多かったと感じた。



環境

ごみをしげんにかえるしくみ(4年社会科「ごみはどこへ」と連動)(新日鐵住金エンジニアリング(株))

・社会科の学習を苦手としていた児童が、今回の学習を経て、自分の家庭のごみの量を調べたり、社会科見学後に学習をまとめた新聞を作ったり、意欲的に学習に取り組むことができるようになった。



環境

生き物から学ぼう (㈱スピナ)

・授業ののち、「生き物を学ぶことも考えてみたい。」と生き物への関心を高め、新たな視点を持つことができた児童がいた。



平成28年度 出前授業を実施した小学校からの感想(抜粋)

体育

走り方教室

実業団陸上部(黒崎播磨(株)、(株)安川電機)、北実会

・今日は、普段の体育の授業と違って、この1時間を必死に頑張ろうとする姿が見られ、とてもよかった。

<児童の感想>

・わたしは、最初、「走り方なんて習わなくても大丈夫だろう」と思っていた。だけど、いざ習ってみると、腕の角度、腕の振り方、足のあげ方などいろいろあって驚いた。先生はとても上手にやっていて、わたしもお手本になれるようにわたしなりにがんばった。明日からは、習ったことを使ってがんばりたい。



道徳

ルール、挨拶、マナー、言葉づかい

(株)ケイ・ピー・エス

・授業の後、職員室に入る際の児童の礼の仕方や挨拶がとてもよくなった。

<児童の感想>

・大きな声を出すのは苦手だったが、大きな声で挨拶をしたときは、「声を出すことは前向きな気持ちを作り出す。」ということが、やってみて実感できた。何事にもやる気を出して、意欲的に取り組むためには、挨拶はとても大事だということがわかった。





国語 話し方・朗読について

元NHKアナウンサー

- ・発声練習や詩の朗読など、アナウンサーの方ならではの活動もあり、アナウンサーの仕事について詳しく知ることができた。
- ・話し方が上手になるには聞き方も大切だということ、発声の仕方と練習方法など具体的な例をもとに学習した。
- ・話し手や聞き手についての具体的な指導などを話していただき、教師の指導法についても大変ためになった。今後話していただいたことを各学級の指導にいかしていきたい。

社会・職業 パティシエの仕事

(有)こうのとりの、大原医療福祉製菓専門学校、グランダジュール

<児童の感想>

- ・(講師の方のお話を聞いて)とても印象に残った言葉は「ケーキなどをつくるときは相手の人が、えがおで食べている姿を考えながらつくる」という言葉です。かっこいいな~と思いました。
- ・パティシエに限らず、色々なことを学ぶことができました。特に「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「躰」は、パティシエに限らず普段の学校生活にいかせると思うので、実行していきたいです。また、「今日より明日、明日より明後日」の精神を忘れずに暮らしていきたいです。



社会・職業 自分をいかせる職業分野を知ろう

(株)夢をかなえる研究所

<児童の感想>

- ・未来のことを考えたことがありませんでした。でも(講師の方)のおかげで自分の夢を考えてみたい、そんな気持ちになりました。夢を持ちそれに向かって努力するって大事だと感じました。仲間をつくるって大変なことだと初めて知りました。これから夢を持ちそれに向かって努力して、夢をかなえたいです。



社会・職業 保育士の仕事

北九州市保育士会

- ・動画を見せながらの説明で、仕事内容がわかりやすかった。あいさつの大切さについて話していただいたことが大変よかった。
- ・児童は、仕事内容について、今まで想像していなかったことも含まれており、驚いていた。改めて保育士の仕事の大変さ、尊さを感じていた。将来、保育士を目指したいという児童が数名いた。



社会・職業 燃料電池教室

西部ガス(株)

- ・パネルやプレゼンテーション等を使っでの説明だけでなく、実際の実験を体験することで学習内容がわかりやすかった。
- ・平素あまり気にしていないガスが家庭に届くまでの過程やガスに、おおいが付けられている理由を知ることができた。



社会・職業 エンジニアの仕事

新日鐵住金エンジニアリング(株)

僕は、全く夢が決まっていなかったけど、この話を聞いて夢が決まりました。その夢は父さんの仕事をつぐことです。夢を決めるためのヒントをくださってありがとうございました。僕はこの夢に向かってまじめにやる時はしっかりやって、おもしろい時はちょっとふざけたりしてメリハリをもって行動していきたいです。困った時が成長する時なので何度も何度もチャレンジして失敗した時が成長するチャンスなので、そこをしっかり覚えて今度からの学校生活や日常生活でもいかして夢に向かってがんばっていきたいです。



環境 水辺の多様な命と自然の恵みを守ろう

三井住友海上火災保険(株)

・映像をもとにした対話型プログラムの実施でわかりやすい学習展開となった。

<児童の感想>

- ・人間のことだけでなく、すべての生き物のことを考えて自然環境を守っていきたい。
- ・絶滅危惧種が増えないようにできることをしたい。
- ・渡り鳥が国境をこえて行き来することに驚いた。



環境 牛乳パックリサイクル出前授業

全国牛乳パックの再利用を考える連絡会

・本校で行っている牛乳パックリサイクルと関連して学習することができた。

・牛乳パックから紙すき和紙づくりを楽しく行うことができた。



環境 環境や生態系等について

タカミヤ・マリバー環境保護財団

・今回は環境学習とともに財団という企業の積極的な社会貢献について学んだ。講師も自然が大好きでこの会社を選んだということでキャリア教育の観点からもいい授業の機会となった。本校の環境教育やキャリア教育につなげていくことができた。

環境 生ごみのリサイクル～環境にやさしいしくみ～

楽しい(株)、アサヒカルピスウェルネス(株)

<児童の感想>

・わたしが一番おどろいたのは生ごみがリサイクルできることです。なぜなら、わたしは、生ごみは、やいてしよりするものだと思っていたし、リサイクルできるのはペットボトルだけだと思っていたからです。

・わたしは、のこしたごみなどは地球かんきょうを悪くすることを、今度からは給食やごはんをのこさないようにしようと思います。



道徳 大型紙芝居による情操教育(「はくぞう座」の出前公演)

(株)SP-Link

・昼休みに実施した(自由参加)ので、約150名と想定していたが、事前の働きかけの効果もあり、約400名の児童が鑑賞した。

・児童は、自分たちの住んでいるまちの過去のエピソードを真剣に、また楽しく鑑賞していた。

・児童の感想では、「お話をしてくださっている人の一生懸命なところがすごいいました。」という内容が多々あり、憧れの大人像の教育もできた。

道徳・コミュニケーション 笑顔が生まれるコミュニケーション

(株)ニットー

・児童たちは、「これからも笑顔を大切に、友達と話をしたい。」「学習発表会で、舞台に出たときも、気持ちをこめてがんばりたい」などの、前向きな感想を持っていた。

国際理解 北九州発・世界建築旅行

(有)ゼムケンサービス

・世界各国、それぞれの国の建物や家の家族構成、家の中の物、子どもの数等の比較から、子どもたちはその国の異文化理解をすることができた。分かりやすいプレゼンテーションや講師の方の経験豊かな体験談から、子どもたちは世界の国々の人々や文化の違いを感じることができた。大人の我々もお話を聞いて、大変おもしろい内容だった。



教職員研修

お客様対応「クレームとCS
(顧客満足)対応」

TOTO(株)

- 学校で起こる事例を取り上げていただき、実際に意見交換しながらよりよい対応の仕方について考えあうことができた。
- 「苦情ではお客様の信頼を失うことはない。対応の仕方では信頼を失う。」という言葉が非常に心に残った。

教職員研修

接遇、ビジネスマナー、
電話対応、クレーム対応

(株)ケイ・ピー・エス

- 一人の人間として、対外的にどうふるまえばいいのか、どう見られているのかについて学べた。
- 指導いただいた内容が翌日からの仕事にすぐ役立つものであった。

教職員研修

リスクマネジメント研修
(災害時の教師、親としての対応)

トップ保険サービス(株)

- 地震シミュレーションとして、グループに分かれ、災害対策本部としてどのように情報収集を管理して、どのような指示を出すのかという研修を行った。
- まさかの事態を想定して生活していなかった。もしもの時に、何をしていたのかわからなかった。
- 一歩先に指示を出す難しさ、情報を聞きつつ、次のことを考えて指示を出すことのむずかしさがわかった。
- イメージがわかりやすかった。擬似体験できてよかった。

保護者研修

・親子料理教室
・食育で伸ばす心「親子料理講習会」

日本司厨士協会西日本地方本部、(株)千草

<保護者の感想>

- 保護者はサポートをしましたが、見てるとついつい手を出しそうになりました。見守っていることも難しいものですが、こうして包丁使いや片付けも上手になるのかと思いました。



保護者研修

子どもが伸びるコーチング
(楽しいコミュニケーション術)

(有)コ・リード

<参加者→PTA家庭教育学級生等>

- 声に出して表現することの大切さや共感、共視、ほめると認めるの違い、オープンクエスチョンで質問する、失敗ができる環境づくりなどの会話のポイントについて教わった。演習方式を取り入れて楽しく参加することができた。
- 親子の会話の仕方、子どもの育て方で大変参考になるお話だったと好評であった。



保護者研修

子ども～
どう話すか。何が不安なのか。

元NHKアナウンサー

<家庭教育学級>

- 日頃、子どもの話に耳を傾けているようで、やはりちゃんとできていないことに、はっとさせられた。忙しいときでも、子どもの目を見て、話をちゃんと聞いてあげる。これをしっかりしていきたいと思う。

保護者研修

いのちの大切さ

公益社団法人 誕生学協会

<授業参観として実施(保護者も参加)>

- 児童から「大切にされてきたことを知って、とてもうれしかった。」などの感想があった。
 - 保護者からは、「つい、しかったり、要求ばかりしたりしてしまうが、今以上に命のあることに感謝し、日常を大切にしていきたい。」などの感想があった。感動して、涙を流す方も少なくありませんでした。
- <学級懇話会>
- グループ討議の形態だったことで、アクティブに考えを深め合う有意義な時間となった。「赤ちゃんはどこから生まれるの?」などの子どもからの突然の質問に対し、どのように答えたらいいのか、そのヒントをもらうことができた。保護者の皆さんも、満足して帰られた。



小学校応援団へのご参加をお願いいたします。

- ① 参加にあたってのご負担はありません。
- ② 小学校応援団参加企業としてお願いしたいこと。

※児童をお持ちの従業員の皆様のPTA活動への参加促進や「親学(親の役割とあり方等の学習)」推進活動への参加等。

◆子育て・親育ちのための「北九州市 子どもを育てる10か条」

今日から一歩、毎日ひとこと、明日が変わる。みんなで取り組もう「北九州市の子育てルール」。

朝は明るく笑顔で「おはよう」 朝の挨拶から始まる親子の会話、地域の絆。大切ですね。	食事が楽しみな家庭にしよう いっしょがうれしい。愛情がおいしい。	教えよう平和といのちと助けあい 世界の話、地球のいのち、いっしょに考えよう。
家族にも「ありがとう」と「ごめんなさい」 親しい仲ほど、忘れがちな言葉。素直な気持ち、伝えよう。	大切にしたい物より体験 お金では買えない「体験」を、子どもの時から。	子どもと夢を語り合おう 夢を持つ、実現しようがんばる。成長の原点です。
子育ては誉める・叱る・見守る・抱きしめる どれかひとつが欠けても、うまくいきません。	まず親がきちんと実行 社会のルール 親の背を見て子は育つ、と申しますから。	
聞く時は子どもの目を見て心を聴いて 心の中の「本当の声」に、気付いていますか？	声かけて地域の宝子どもたち 誉めたり叱ったり認めたり。わが子と同じ愛情もって。	(北九州市教育委員会)

*小学校応援団への参加とは別に、講師就任についてもご検討いただければ幸いです。

講師としてお話をする相手方は、①児童(出前授業)、②教職員(研修)、③保護者(PTA)(研修)です。

●お話ししていただきたい内容など

*児童への出前授業で特にお話ししていただきたいテーマは、「自社の企業活動の紹介(自社の職業紹介)」、「ものづくり」についてです。(実際に携わっている仕事の内容や日頃からの思いなどについて、貴社が得意としている分野を中心に話していただければと思います。)(出前授業を受けた児童の感想も参考にしてください。)

*小学校段階におけるキャリア教育では、社会生活の中での自らの役割や、働くこと、夢を持つことの大切さの理解、興味・関心の幅を拡げること等がポイントとなります。

*出前授業をきっかけに自分の可能性に気づくことができればと思います。

●出前授業や研修の進め方はおおむね次のようになります

対象	授業等の進め方など	お話ししていただきたいことなど
児童	<授業時間 45分(1時限)> *事前に担任の先生と打ち合わせることでより充実すると思えます。 *授業は、概ね次のような進め方になります。 ・(担任の先生)学習の進め方・めあての確認、講師紹介等(5分) ・(講師)その後20~25分間程度で話をする。 ・質問タイム(担任の先生が児童に促す。又は講師が児童に質問する。) ・(担任の先生)児童による感想の発表など	◆講師の子どものときの夢や気持ち、今の仕事に就くにあたって努力したこと(免許を取るために勉強したなど)、今の仕事での喜び、苦勞・努力していること等。 *その際には、写真等をパワーポイントで見せる、児童に簡単な体験をさせる等すると効果的です。また、ゆっくり話すことも大切です。 *児童の感想文には、「ゆっくり話してくれたし、絵もあったのでわかりやすかった。」との記述もありました。
教職員	60分以内(講話40分+質疑10分程度)	・経営者、会社幹部としての体験談(会社経営のポイント(理念)、会社の組織をまとめるために苦勞した話など)、組織運営等について日頃から思っていること。 ・会社が求める人材とは。など
保護者(PTA)	<家庭教育学級等> 60分以内(講話40分+質疑10分程度)	・会社が求める人材とは、会社が求める人材とは。 ・貴社の人材育成(社員育成)における工夫点(親が子どもを育てることとの共通点・共感点や社員個々の特性を伸ばすための方策等)など

小学校応援団の概要については、下記のホームページをご覧ください。

小学校応援団への参加申込書、講師登録申込書は、ホームページからダウンロードできます。

お問い合わせ先 **北九州の企業人による小学校応援団事務局**

北九州市小倉北区古船場町1番35号 北九州市立商工貿易会館6階

公益財団法人 北九州活性化協議会内

TEL:093-541-3122 / FAX:093-541-0636

Email : info-ouendan@kpec.or.jp ホームページ : <http://www.kpec.or.jp/ouendan/hp/>